



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東 大

上場会社名 ワタベウェディング株式会社
 コード番号 4696 URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月1日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 渡部 秀敏
 (氏名) 花房 伸晃

TEL 075-352-4111

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	37,612	2.2	1,117	19.8	1,263	18.4	591	174.8
24年3月期第3四半期	36,809	△6.3	932	△45.5	1,066	△33.3	215	△70.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 671百万円 (1,565.1%) 24年3月期第3四半期 40百万円 (△88.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	59.69	—
24年3月期第3四半期	21.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	25,935	15,035	57.7
24年3月期	25,575	14,630	57.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 14,968百万円 24年3月期 14,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,600	3.4	1,500	20.9	1,550	8.9	700	65.1	70.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	9,909,400 株	24年3月期	9,909,400 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	326 株	24年3月期	309 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	9,909,076 株	24年3月期3Q	9,909,091 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 追加情報	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、「リゾート挙式」におきましては、原点に立ち返って、リゾ婚事業への経営資源の集中と認知度向上を図ってまいりました。挙式を検討されるカップルに対して、家族の絆をより大切にできる新たな価値を提供すべく、リゾート挙式と国内での披露パーティを組み合わせた「リゾ婚ハート」を新しい結婚式のスタイルとして提案いたしました。また成長市場であるアジアにおきましては、シンガポールの文化遺産施設である大聖堂「チャイムス・ホール」が通年稼働したことにより、挙式取扱組数、婚礼単価共に増加し、堅調に推移いたしました。

「ホテル・国内挙式」におきましては、東日本大震災で閉鎖を余儀なくされた「メルパルク仙台」の通年稼働や「目黒雅叙園」の創業85周年記念プランの販売により、受注拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高37,612百万円（前年同四半期比2.2%増）、営業利益1,117百万円（同19.8%増）、経常利益1,263百万円（同18.4%増）、四半期純利益591百万円（同174.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値は、セグメント間の取引消去後となっております。

① リゾート挙式

アジア人の挙式取扱組数が増加したものの、日本人のリゾ婚取扱組数はやや減少し、売上高は15,509百万円（前年同四半期比0.6%減）となりましたが、固定費の削減により営業利益は1,097百万円（同41.7%増）となりました。

② ホテル・国内挙式

震災影響から回復し、売上高は22,103百万円（同4.2%増）となったものの、固定費が増大した結果、営業損失は3百万円（前年同四半期営業利益130百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況について

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ770百万円増加し、10,979百万円となりました。これは主に繰延税金資産を含む流動資産のその他が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ410百万円減少し、14,955百万円となりました。これは主に有形固定資産と無形固定資産が減少したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ360百万円増加し、25,935百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ296百万円増加し、8,532百万円となりました。これは主に未払金を含む流動負債のその他が増加したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ341百万円減少し、2,367百万円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ44百万円減少し、10,899百万円となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ404百万円増加し、15,035百万円となりました。これは四半期純利益591百万円や配当金297百万円の支払による利益剰余金の増加294百万円、為替換算調整勘定の増加90百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年5月7日発表の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 追加情報

当社の連結子会社であるワタベエンタープライズ株式会社は、平成25年3月に賃貸借契約を終了する予定であり、当第3四半期連結会計期間において終了に伴う損失見込額を特別損失の「事業再編損」として844百万円計上しております。

これに伴い、関連する繰延税金資産733百万円計上しておりますので、四半期純利益に与える影響は111百万円の損失となっております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,336	6,500
売掛金	1,812	1,552
商品及び製品	168	221
仕掛品	33	20
原材料及び貯蔵品	545	545
その他	1,345	2,168
貸倒引当金	△32	△29
流動資産合計	10,208	10,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,732	5,268
土地	2,603	2,604
その他（純額）	1,755	1,628
有形固定資産合計	10,090	9,502
無形固定資産		
投資その他の資産	901	799
差入保証金	3,278	3,270
その他	1,134	1,421
貸倒引当金	△39	△38
投資その他の資産合計	4,374	4,653
固定資産合計	15,366	14,955
資産合計	25,575	25,935
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,044	1,911
短期借入金	900	1,200
未払法人税等	307	90
前受金	2,172	1,855
賞与引当金	456	258
その他	2,354	3,215
流動負債合計	8,235	8,532
固定負債		
長期借入金	1,200	700
退職給付引当金	416	559
資産除去債務	567	587
その他	524	520
固定負債合計	2,708	2,367
負債合計	10,944	10,899

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,038	4,038
利益剰余金	7,884	8,178
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,098	16,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	20
繰延ヘッジ損益	22	19
土地再評価差額金	△903	△903
為替換算調整勘定	△652	△562
その他の包括利益累計額合計	△1,510	△1,424
少数株主持分	43	67
純資産合計	14,630	15,035
負債純資産合計	25,575	25,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	36,809	37,612
売上原価	12,231	12,340
売上総利益	24,577	25,272
販売費及び一般管理費	23,644	24,155
営業利益	932	1,117
営業外収益		
受取賃貸料	43	43
受取補償金	49	38
その他	114	126
営業外収益合計	206	208
営業外費用		
支払利息	19	13
支払手数料	23	23
その他	29	25
営業外費用合計	73	62
経常利益	1,066	1,263
特別利益		
投資有価証券売却益	70	—
その他	15	—
特別利益合計	85	—
特別損失		
災害による損失	143	—
適格退職年金終了損	142	—
事業再編損	128	844
その他	52	64
特別損失合計	466	908
税金等調整前四半期純利益	684	354
法人税等	453	△228
少数株主損益調整前四半期純利益	231	583
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	15	△8
四半期純利益	215	591

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	231	583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△1
繰延ヘッジ損益	△26	△2
土地再評価差額金	3	—
為替換算調整勘定	△163	90
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	1
その他の包括利益合計	△190	88
四半期包括利益	40	671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25	678
少数株主に係る四半期包括利益	14	△6

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	15,606	21,203	36,809	—	36,809
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,766	145	4,911	(4,911)	—
計	20,372	21,348	41,721	(4,911)	36,809
セグメント利益	774	130	904	28	932

(注) 1. セグメント利益の調整額28百万円には、セグメント間取引消去 9百万円、棚卸資産等の調整額18百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	15,509	22,103	37,612	—	37,612
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,731	138	4,870	(4,870)	—
計	20,241	22,241	42,482	(4,870)	37,612
セグメント利益又は損失 (△)	1,097	△3	1,094	23	1,117

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額23百万円には、セグメント間取引消去20百万円、棚卸資産等の調整額 2百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。